お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止

器具の改造や指定部品以外の交換はしない。
必ずNEC製品指定ランプを使用する。
(火災・感電・落下の原因)

禁止

器具を布や紙などで覆わない。
(可燃物をかぶせて使うと火災の原因)

器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

お客さま自身で電気工事はしない。
電気工事士の資格が必要です。　(火災・感電の原因)

器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。　(過熱して火災の原因)

光を直視しない。(長時間直視すると目を痛める原因)

厳守

器具は指定の制御装置と組み合せて使う。
(過熱して火災の原因)

明るく安全にご使用いただくために半年に１回の保守・点検を行う。

- **照明器具には寿命があります。設置して８～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。**
  点検・交換をおすすめします。
  LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。
  点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。
  ※使用条件は周囲温度30℃、１日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
- **周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。**
- **３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。**
- **点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。**

器具の取扱い

■テレビ、ラジオなどの音響機器や、赤外線リモコン、ワイヤレス機器などに、雑音や動作不良を起こす場合があります。
■器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。
■放送設備などの音声信号や映像信号は微弱なため、電源線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

ランプ交換・器具の清掃

⚠警告　電源スイッチを切ってから行う (感電の原因)

本器具はランプの点灯時間に応じて調光率を変化させ、一定の光束を保つよう設計されています。
従ってランプ交換時はランプの点灯時間を記憶した器具側のタイマーをリセットさせる必要があります。

〈タイマーリセットについて〉

(1)器具１台のみリセットする場合
①電源OFF後、ランプを取外します。
②ランプを取り外した状態で『電源ON(１秒間)→OFF(１秒間)』を３回繰り返します。
③新しいランプを取付け、電源をONします。

(2)同一電源回路の器具と一斉にリセットする場合
①電源OFF後、全ての器具のランプを新しいものに交換します。
②ランプを装着した状態で『電源ON(１秒間)→OFF(１秒間)』を６回繰り返します。
③３秒以内に電源をONします。

※ランプ交換は器具単位で行ってください。多灯用器具の場合、ランプ１本だけの交換では適正な照度が得られません。
※リセット操作が正しく行われたら、電源ONの約５秒後に調光点灯します。(器具は初期状態に戻ります)

適合ランプ LDL40S　NEC製品指定ランプを使用してください。

⚠注意
点灯中及び消灯直後の器具には触らない
(高温のためやけどの原因)

清 掃

〈器具のお手入れについて〉
器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけて、よくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないように、よくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

〈ランプのお手入れについて〉
ランプは柔らかい布で拭いてください。

知っておいていただきたいこと

○点灯、消灯時にカバー、反射板の収縮・膨張により、きしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。
○ランプ中央部が若干暗く見えることがありますが，異常ではありません。
○電源ON状態でランプ交換を行わないでください。
　保護動作にてランプが点灯しない場合があります。
　その際は、電源を入れなおしてください。
○連続調光の下限域で使用する場合、器具ごとの明るさがばらつくことがあります。予めご了承ください。

保証について

■保証期間は商品お買い上げより１年間です。
　ただし、器具内蔵の点灯回路は３年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。

異常時の処置

⚠警告
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)
煙が出なくなるのを確認して、工事店またはお近くのNEC製品取扱店へご相談ください。

NEC 照明器具

364－978　MEDL40229(LSM)-MKX8 セツメイショ

保 存 用

●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。
●取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
●取付工事が終わりましたら、この説明書はご使用になるお客様が保管してください。

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。
　またアフターサービスもできません。
○電源周波数50㎐、60㎐共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

施工者さまへ

○施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を⚠警告、⚠注意 の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止

引火する危険のある雰囲気で使わない。
(ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない)　(火災の原因)

器具取付けの際は電線を挟まない。
(絶縁不良により感電・火災の原因)

禁止

配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。
(絶縁破壊により感電・火災の原因)

厳守

施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

高温(35℃を超える)、粉じん、油煙の多い場所、腐食性ガスの出る場所、強い振動・衝撃のある場所では使わない。　(落下・感電・火災の原因)

天井埋込専用器具です。傾斜天井、補強のない天井には取付けない。　(落下・火災の原因)

器具の外郭を天井内の造営材・ダクトに触れさせない。　(絶縁不良やさびにより感電・落下の原因)

狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して使う場合は、放熱を妨げない。(過熱による火災の原因)

直接日光の当たる場所で使用しない。
(変色・変形・火災の原因)

禁止

表示された電源電圧以外では使わない。特に定格電圧の90%以下の電圧使用は、電源ユニットの短寿命、故障となります。　(火災・感電の原因)

一般屋内用器具です。屋外、水気・湿気のある場所(例：トイレ・厨房・脱衣所など)、及び軒下、屋外通路、アーケードなどの雨線内では使用しない。
(火災・感電の原因)

５℃以下の低温域で使用しない。
(結露などにより絶縁不良・火災・感電の原因)

厳守

必ずNEC製品指定ランプを使用する。
(結露などにより絶縁不良・火災・感電の原因)

お 願 い

■周囲温度は５～35℃の範囲でご使用ください。
■器具と半導体スイッチ式人感センサスイッチを組合せるとチラツキや騒音の発生、電源ユニット故障の恐れがあります。
　リレー接点式人感センサスイッチをご使用ください。
■硫黄成分を含む温泉地など、腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性等に不具合が発生することがあります。
■油煙のある場所では使わないでください。
　(光学特性が低下する原因となります。)
■電力線搬送を使用した機器と電源を共用すると、電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。

型　式	定格電圧	周波数	ランプ	入力電流	消費電力
MEDL40229(LSM)-MKX8	AC100 － 242V	50/60㎐	LDL40/31W	0.69 － 0.29A	68W
			LDL40/26W	0.59 － 0.25A	59W

お 願 い

●ＬＥＤ素子にはバラツキがあるため、器具内の個々のＬＥＤや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。
　ご了承ください。
●壁面や床面等への照射距離が近い射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

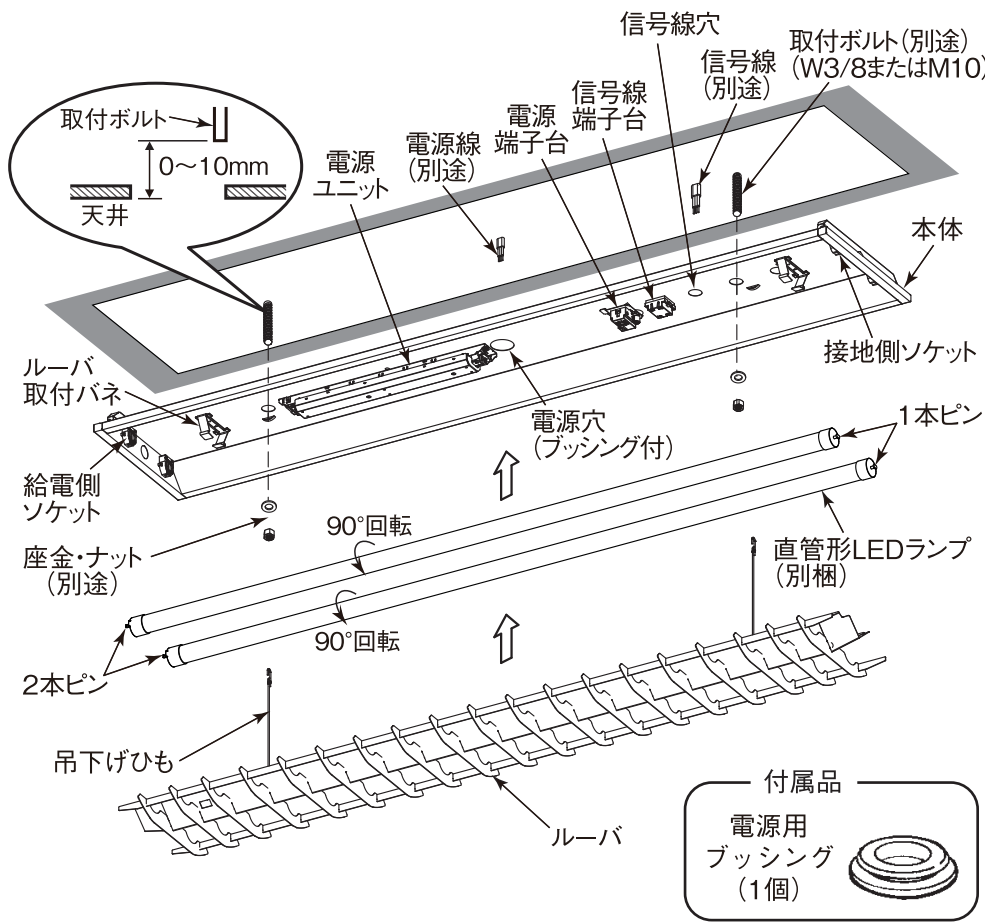
NECライティング株式会社
東京都港区芝1-7-17
〒105-0014　http://www.nelt.co.jp/

＜お客様相談室＞
フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間　平日9:00～12:00　13:00～18:00
(土、日、祭日は受け付けておりません)
FAX. 03-6746-1521

※この紙は再生紙を使用しています

各部のなまえと取付けかた

⚠警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う（不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因）

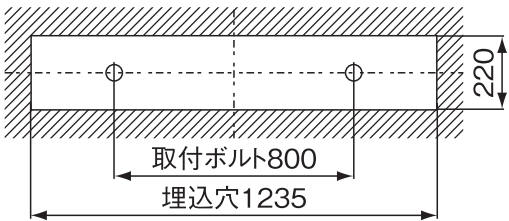
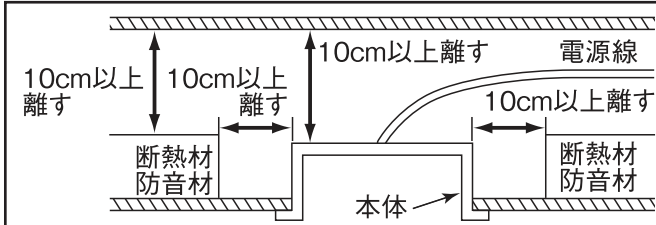
付属品
電源用ブッシング（1個）

1 取付前の確認

○器具質量に十分耐えるよう、取付ボルトの強度を確保する。

⚠警告
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける（落下の原因）

2 天井に埋込穴をあける

○埋込穴、取付ボルトを図のように用意する。

⚠警告
断熱施工天井に取付けない（火災の原因）

断熱材、防音材をご使用の場合は、次の取付条件をお守りください。

電源線は、断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。

3 連続取付けの場合

〈天井切り込み寸法〉（単位 mm）

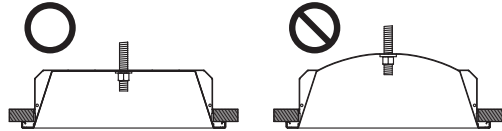
4 器具本体をボルトに取付ける

(1) 電源線・アース線を本体電源穴から引き込んでおく。

(2) 連続調光で使用する場合は、付属のブッシングを必要な穴にはめ込み，信号線を引き込む。

(3) 本体を取付ボルトに確実に取付ける。ナットの締付トルクは0.7〜1N·mです。

⚠警告
取付けが不完全な場合落下の原因

締付トルクが過ぎると、器具変形、天井面とのすき間の原因となります。すき間を見ながら締付け調整してください。

5-1 電源線を電源端子台に接続する

（初期照度補正形で使用する場合、5-2項は不要です）

(1) 電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

⚠警告
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

(2) アース線を差し込み穴に確実に差し込む。

⚠警告
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う（アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因）

〈D種(第３種)接地工事が必要です。〉

○電源端子台の容量は 20A です。

○適合電線：φ1.6㎜単線　φ2.0㎜単線

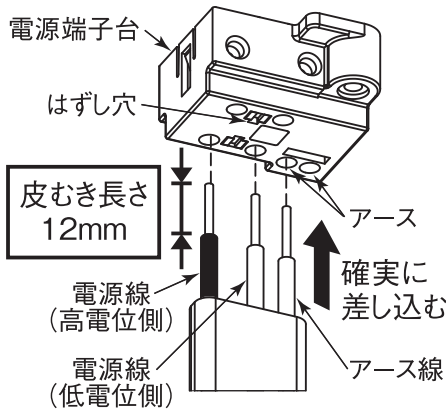
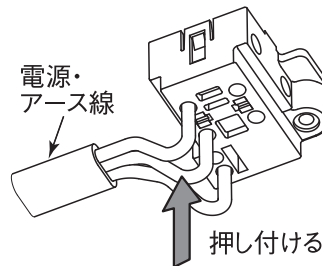
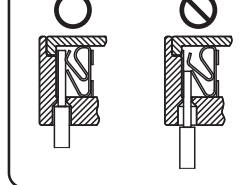
電源端子台
はずし穴
皮むき長さ 12mm
アース
確実に差し込む
電源線（高電位側）
電源線（低電位側）
アース線

⚠警告
送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する（容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因）

⚠警告
電源の接続は適合太さの電源線を指定長さに被覆をむき、１本ずつ速結端子の奥まで差し込む（差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因）

接続状態

(3) 電源線（アース線）の挿入部は反射板との当たりを防ぐため、電源端子台に押し付けるように小さく曲げる。

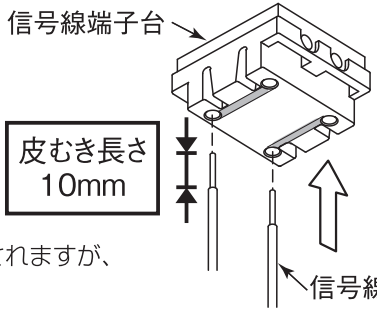
○電源線接続の速結端子の電源線を取り外すときは、幅６㎜のマイナスドライバーをはずし穴にまっすぐに差し込んでください。

5-2 信号線を信号線端子台に接続する

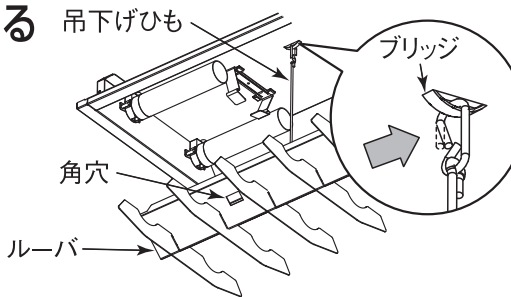
（連続調光で使用する場合のみ）

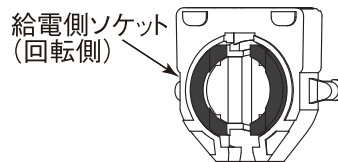
○信号線を信号線端子台の差し込み穴に確実に差し込む。
適合信号線　φ0.9㎜〜φ1.2㎜
CPEV-1P
接続が不完全な場合、動作不良の原因となります。

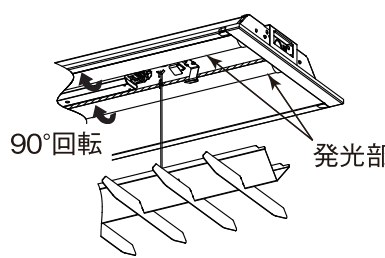
○調光信号が入力されると初期照度補正は解除されますが、連続点灯時間はカウントし続けます。

信号線端子台
皮むき長さ 10mm
信号線

⚠警告
信号線端子台には電源線を接続しない（過熱・損傷し火災の原因）

6 ランプを確実に取付ける

(1) ルーバ付属の落下防止用吊下げひもの先端の金具を、本体のブリッジに引っ掛けた後、図のように曲げる。（2ヶ所）

(2) 接地側（ランプ１本ピン）を取付ける。

(3) 給電側（ランプ２本ピン）を取付ける。

給電側ソケット（回転側）
はめ込む
2本ピン

(4) ランプの発光部が照射方向となるように90度回転させ確実に取付ける。

⚠注意
取付けが不完全な場合落下の原因

7 ルーバを取付ける

(1) ルーバを押し上げて、本体の取付バネに、ルーバの角穴をセットする。

(2) ルーバ取付後、下に引き下げ、確実に取付いていることを確認する。

○ランプ交換をおこなう場合は、取付バネを矢印の方向に押してルーバを取外す。

⚠注意
取付けが不完全な場合落下の原因

⚠警告
ルーバ取付けの際は電線を挟まない（絶縁不良により感電・火災の原因）